

Headlines

- 所長ごあいさつ
- 平成25年度事業概要
- 研修、講習会、講演会等のお知らせ

Gifu Prefectural Research Institute of Information Technology
1-21 Technoplaza, Kakamigahara, Gifu 509-0109 JAPAN
TEL. 058-379-3300 / FAX. 058-379-3301
URL : <http://www.imit.rd.pref.gifu.lg.jp/>
Mail : info@imit.rd.pref.gifu.jp

所長ごあいさつ

昨今の円安や株高等により、日本経済の先行きに明るい兆しが見えているものの、その恩恵を多くの企業が享受するまでには至っておらず、地域経済を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いています。本県では、3月末の大手進出企業の工場の閉鎖等、厳しい状況が続いています。このような時代に対応するためには、経営の効率化は言うまでもなく、他と差別化した固有技術や固有商品を持つこと、高い生産性の確保、成長が期待できる新分野の開拓など、技術的な側面の強化が非常に重要であり、情報技術（IT）は、これを支える基盤技術であります。

このため、本年度、新分野への進出支援を念頭に2つの研究課題を新たに設定するとともに、企業技術者の方がより幅広いIT技術を取得できるよう支援するために、技術者研修や講演会・講習会の充実を図りました。新規課題の「生産性向上に資する射出成型スマート金型の開発」においては、金型にセンサやデータ処理機能を付加し、金型内部の見える化を図り、難度の高い射出成形品の生産性向上を目指すとともに、シミュレーション技術と組み合わせ、今後の軽量部材として期待されているCFRPの射出成型技術の開発支援に取り組みます。「運動器機能のリハビリ

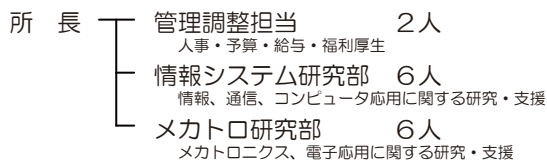
リ支援を目的としたゆらぎ解析技術に関する研究開発」では、今後の医療・福祉分野での機器開発支援を視野に入れ、3軸加速度センサ等を用いた高齢者の運動機能を評価するための簡便なゆらぎ計測・解析技術の開発を目指します。中小企業技術者研修においては、従来の研修に加え、IT以外の技術者が組込み技術取得に関する関を低くするための基礎知識を習得するプログラミング入門研修、近年急速に普及したスマートフォンやタブレット端末の主要な基本OSの1つであるAndroidに関するプログラミング技術を習得する研修を新たに開設いたしました。講習会においては、製造や検査の生産性向上に欠かせない画像処理の産業応用事例について紹介する講習会や社内で生産管理等の業務用アプリケーションを容易に開発できるMZプラットフォームに関する実践的な講習会を新たに開催いたします。

今後とも、職員一同、技術や市場の動向を注視しつつ、企業の皆様方のご期待に応えられるよう取り組んでまいりますので、より一層のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

岐阜県情報技術研究所長 稲葉昭夫

平成25年度事業概要

■ 組織図 ■



■ 技術支援事業 ■

- 技術相談、巡回技術支援、緊急課題技術支援（随時実施）
- 新技術移転促進
研究成果発表会、MZ（ものづくり）プラットフォーム講習会、CAC講習会、画像処理講演会などを実施予定
- 中小企業技術者研修
シーケンス制御課程、組込制御課程、プログラミング入門課程、Androidプログラミング基礎課程
- 開放試験室・設備利用、依頼試験（随時受付）
- 共同研究・受託研究（随時実施）

■ 研究開発事業 ■

【情報システム研究部】

- 生産性向上に資する射出成型スマート金型の開発
- 防災情報システムの高度化に関する研究
- 観光客の行動計測技術と行動モデルに基づいた情報提供手法の研究開発
- 運動器機能のリハビリ支援を目的としたゆらぎ解析技術に関する研究開発
- 立体的な加飾を射出成形のみで実現する多色成形金型の研究開発

【メカトロ研究部】

- 組込技術を用いた高機能ワイヤレスセンサシステムの研究開発
- 機械除草技術の中核とした水稻有機栽培システムの確立と実用化（アイガモロボットの開発）
- シミュレーション技術を用いた切削加工ジグ検証手法の開発
- 音源分離技術を用いた工具磨耗量評価技術の研究
- 生物多様性の保全に配慮した水田魚道の生態学的評価

研修、講習会、講演会等のお知らせ

岐阜県では、地域産業の技術力の向上、並びに競争力の強化を図ることを目的として、中小企業技術者研修をはじめとした技術支援事業を実施しています。本年度、当研究所では下記のとおり研修、講習会、及び講演会等を予定しておりますので、是非、貴社の人材育成の場として、積極的にご活用いただけますようお願い申し上げます。なお、詳細につきましては決まり次第、当研究所ホームページに掲載します。

■中小企業技術者研修

- ・プログラミング入門課程【新規】
これからプログラミングを始める方を対象に、プログラムの書式やデータの扱い方など、プログラミングの基礎を学びます。
日 程：7月中旬 1日間
講 師：情報技術研究所職員
会 場：情報技術研究所 会議室
受講料：有料/定 員：6名
- ・シーケンス制御課程
工場の製造装置等の自動化の基本技術となっているシーケンス制御について、講義と実習を行います。
日 程：8月上旬 2日間
同一内容を3回実施します。
講 師：情報技術研究所職員
会 場：情報技術研究所 会議室
受講料：有料/定 員：各回6名
- ・Android プログラミング基礎課程【新規】
製造業でのAndroid等のタブレットの利用促進を目的に、Android 端末を用いてアプリケーション開発を行うためのプログラミング技術の講義と実習を行います。
日 程：9月中旬 3日間
講 師：東海職業能力開発大学校 生産情報システム技術科講師、情報技術研究所職員
会 場：情報技術研究所 会議室
受講料：有料/定 員：6名
- ・組込制御課程
機械装置や電化製品に組み込まれ、装置の制御やモニタに利用されている組込マイコンのプログラム開発について講義と実習を行います。
日 程：10月下旬 2日間
同一内容を2回実施します。
講 師：情報技術研究所職員
会 場：情報技術研究所 会議室
受講料：有料/定 員：各回4名

■講習会

- ・オープンソフトを利用したCAE講習会
無償で業務に利用できるオープンソースの構造解析CAEソフトウェア「Salome-Meca」を用いて、構造解析の操作手順の説明と演習を行います。(岐阜県工業会と共催予定)
日 程：8月下旬 1日間
講 師：岐阜工業高等専門学校 柴田良一教授、情報技術研究所職員
会 場：情報技術研究所 会議室
受講料：無料/定 員：6名
- ・MZプラットフォーム講習会
高度なプログラムの知識を必要とせずにアプリケーションを構築できるプログラミングツール「MZプラットフォーム」の基本的な操作方法を理解し、グラフ表示やガントチャートなどのアプリケーションを構築します。(岐阜県工業会と共催予定)
日 程：9月中下旬 2日間
講 師：産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 澤田浩之グループ長他 1名
会 場：情報技術研究所 会議室
受講料：無料/定 員：6名
- ・実践MZプラットフォーム講習会
これまでにMZプラットフォームの研修を受講した人を対象に、データベースと連携して製品発注データなどの大量の情報を管理し、伝票を発行するアプリケーションを構築します。
日 程：10月中下旬 2日間
講 師：産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 澤田浩之グループ長他 1名
会 場：情報技術研究所 会議室
受講料：無料/定 員：6名

■講演会等

- ・情報技術研究所研究成果発表会・講演会
外部から講師をお招きして最新の情報・メカトロ技術を紹介する講演会と当研究所の研究成果発表会を開催します。(岐阜県工業会と共催予定)
日 程：7月上旬/講 師：未定
会 場：テクノプラザ
- ・画像処理講演会
外部から講師をお招きして画像検査を中心に最新の画像処理技術の産業応用事例について紹介します。
日 程：9月中下旬/講 師：未定
会 場：テクノプラザ



【お知らせ】当研究所のURLが <http://www.imit.rd.pref.gifu.lg.jp/> に変わりました。是非、ご覧ください。